

地域再生計画により、地域経済の活性化と 地域雇用の創造に向けて取り組む市町村の調査研究

我が国経済は、少子高齢化の進展等の構造的な変化が生じており、地域経済には、これらの課題への対応が求められている。このような中で地域雇用の再生を図るためには、地域を取り巻く環境等が様々であることから、全国的なセーフティネット対策のほか、雇用機会の不足、求人・求職のミスマッチ等、雇用に係る困難な状況に直面している地域自らが意欲をもって地域の総力を挙げて取り組む対策を国等が支援することとされている。

本調査研究では、地域再生計画を内閣府により認定された市町村について「基盤産業のタイプ」および「雇用創出のタイプ」に類型化して典型的な 19 市町村を選定し、ヒアリング調査を行い、その結果を分析した。

研究委員会

(主 査)岩 本 俊 也	(独法)労働政策研究・研修機構 統括研究員(16.7.29 まで)
(主 査)伊 藤 実	(独法)労働政策研究・研修機構 統括研究員(16.7.30 から)
(副 主 査)中 野 雅 至	兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科 助教授
(委 員)勇 上 和 史	(独法)労働政策研究・研修機構 研究員
(専門委員)辻 本 真由美	兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科 修士課程

目 次 平成 17 年 3 月刊、A 4 判 157 頁

第 部 調査研究

- 第 1 章 地域雇用と地域の危機感（地域雇用創出の難しさ、市域雇用と危機感等）
- 第 2 章 地域再生計画に取り組む市町村の概況（地域再生計画の類型化と各自治体の特徴、計画の背景と目的等）
- 第 3 章 地域産業・雇用開発政策の戦略転換（画一的地域開発政策の限界、地域分権型再生プランの推進、ベンチャー型雇用創出の成功と限界、戦略的企業誘致による地域雇用開発、外国資本による企業再生、既存産業集積地の活性化、地域産業・雇用創出の将来と課題）

第 部 事例研究

- | | |
|--------------|--------------------|
| 第 1 節 北海道登別市 | 第 10 節 静岡県浜松市 |
| 第 2 節 北海道伊達市 | 第 11 節 静岡県豊田町 |
| 第 3 節 北海道美瑛市 | 第 12 節 愛知県豊橋市 |
| 第 4 節 岩手県遠野市 | 第 13 節 滋賀県長浜市 |
| 第 5 節 岩手県釜石市 | 第 14 節 大阪府高槻市 |
| 第 6 節 岩手県北上市 | 第 15 節 兵庫県神戸市 |
| 第 7 節 山形県鶴岡市 | 第 16 節 福岡県北九州市 |
| 第 8 節 山形県長井市 | 第 17 節 福岡県福岡市 |
| 第 9 節 静岡県掛川市 | 第 18 節 佐賀県鳥栖市 |
| | 第 19 節 佐賀県伊万里市・有田町 |

上記調査研究報告書が必要な方は、当センターまでご連絡ください。

TEL : 03 -3434 -5681 FAX : 03 -3434 -5320 Mail : earc@earc.or.jp

印刷部数に限りがございますので、在庫がない場合はコピーを送付いたします。